

“意”をつくっていくためには

美郷カレッジ

今年度初回となる「美郷カレッジ」が7月2日に美郷町公民館で開催され、日本航空株式会社代表取締役副社長執行役員・清水新一郎氏が「JALの心をひとつにする仕事」と題して講演しました。清水氏は講演で「ことしのテーマである“意”をつくっていくためには、自分の領域から出て行くことが大事。環境の変化や人との出会いがその人の人格をつくっていく」と話しました。このほか、町の観光振興に向けた取り組みや自らの原点となったエピソードについて紹介しました。



10周年記念大会

第10回美郷町 後三年合戦雁の里大会

美郷町パークゴルフ協会(齊藤新一郎会長)が主催する「第10回美郷町後三年合戦雁の里大会」が、7月4日に雁の里山本公園パークゴルフ場で開催されました。当日は、大田市・横手市など町外の方を含め96名が出場しました。出場者はスコアを競いながらも和気あいあいとコースを回りました。

文化・観光振興などに向けて

美郷町と一般社団法人わらび座との フレンドリータウンに関する協定を締結

「美郷町と一般社団法人わらび座とのフレンドリータウンに関する協定」が7月5日に締結されました。協定で定めた協力事項は次のとおりです。

【協力事項】

- (1) 一般社団法人わらび座が主催する事業等への美郷町の住民の参加、招待等に関すること
- (2) 美郷町の住民に対する演劇体験教室、人材育成事業等の実施に関すること
- (3) 青少年の健全育成及び福祉の増進に関すること
- (4) 相互の情報発信に関すること
- (5) 前各号に掲げるもののほか、両者が必要と認めたこと



採れたてのブルーベリーを堪能

こども園ブルーベリー収穫体験

町内の各認定子ども園4歳児が7月13日に黒川農園でブルーベリーの収穫体験を行いました。

食べごろの実の見分け方を教わった園児たちは、すぐに農園を駆け回り収穫を開始。摘み取ったブルーベリーをおいしそうに頬張ると、思わず笑みがこぼれていました。園児たちにとって、自分たちで収穫して食べる楽しみを知る貴重な体験となりました。



MISATOPICS

町の話



美郷中学校の生徒が 国際教養大学の留学生と交流

美郷中学校の生徒と国際教養大学(秋田市)に留学している学生による異文化交流事業が7月14日に美郷中学校で行われました。当日は、中学生24名、留学生3名が参加し、自己紹介やインタビューなどを行い、交流を深めました。

美郷町と国際教養大学は、相互交流や地域活性化を図ることなど目的とした「連携協力協定」を締結しています。今回の交流もその一環として行われたもので、生徒たちは異文化に触れる良い機会となりました。



COLUMN
WINDS

コラム

風

美郷町長
松田知己

記憶と記録ときっかけと

時差の関係で、伝わってきた日には翌日となる12月9日でした。80年12月8日、ジョンレノンが凶弾に倒れた報です。高校2年生の私を感じた衝撃は今でも覚えています。「嘘だろ、なんで」

後に身勝手な理由の凶行だったことが分かりました。先月、安倍元総理が凶弾に倒れた事件ももちろん、社会に大きな衝撃を与えました。民主主義の核心にある選挙期間中、しかも演説中の銃撃。護衛が付いていたにも関わらず阻止できなかった蛮行。根拠が曖昧な短絡的動機による政治家に対する凶行。どこを取っても、私は「衝撃」以外に言葉が見つかりません。おそらく多くの日本国民の記憶に長く刻まれる凶悪事件です。お亡く

なりになった安倍元総理のご冥福を心よりお祈りいたします。さて、こうした衝撃的事件は、

これまでも残念ながら多くありました。しかし、全てを記憶している方はいないと思います。それぞれの価値観に感じ、記憶に留めるものと忘却するものを知らず取捨選択しているからで、それが普通だろうと思います。まして事件性のない社会生活に関する事柄では、記憶にさらに大きな差異が生じているはず。一方、個人というより社会全体の成熟化には、その差異を是正しつつ事柄を再認識できる環境、つまり学べる環境はとても大切です。そこに記録の意義があるわけですが、客観性の問題はあるものの、今後も記録する意識、大切にしたいものです。



▲わらび座とのフレンドリータウンに関する協定締結式であいさつをする松田町長

そうした記録について、本町では合併前に各町村史として一定の記録が残っています。現在は、美郷町文化財保護協会や六郷史談会などが歴史研究を重ね、会報等で記録を残し続けています。ありがたい活動です。そして先般、新たな展開も生まれました。元本堂地区の「藤森村郷土誌研究会」です。これまで地道に活動を重ね、「元本堂4千年の歴史」という本をまとめました。素晴らしい取り組みです。記憶を記録にし、既存の記録も整理し、地域の今後を考えるきっかけを作ってくれたものと認識しております。

地域における諸活動の積み重ねは、知らず地域の風を醸成します。そしてそれは個人の判断基準や行動規範にも影響を与えます。良き気風の醸成に繋がる活動、今後も期待したいところです。